

ICT 導入協議会（第15回）

議事概要

1. 開催日時：令和4年7月28日（木） 16：30～18：30
2. 場 所：Web 開催
3. 議 事：
 - (1) ICT 施工の普及拡大に向けた取組
 - (2) ICT 施工の対象工種の拡大に向けた取組
 - (3) ICT 施工の普及に関する業団体等からの意見
 - (4) その他
 - ・ 民間等電子基準点の現状について
 - ・ 建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト
 - ・ i-Construction(ICT 施工)の導入に関する補助金等

（ 概 要 ） ○ 事務局、 ● 委員

【ICT 施工の普及拡大に向けた取組について】（資料-1）

- 国交省発注工事では対象となり得る工事のうち約8割で ICT が実施されている。地方自治体でも公告件数、実施件数ともに昨年度と比べて非常に伸びているいるが、実施率で見ると21%であり、まだ伸びしろはあるといえる。
- ICT 施工の普及拡大のため、未経験企業へのアドバイスを行うアドバイザー制度を展開している。
- ICT 施工を普及させる上で、ICT 施工を行える技術者を育成する必要がある。技術者はデジタルデータの取り扱いなどの専門的な知識技能の修得が必要であり、ある程度体系づけた教育体制の構築が必要。
- BIM/CIM、ICT データプラットフォーム、API 連携の取り組みを説明。
- API 連携について、もっとオープンな形で検討を行ってほしい。
- 人材育成について、ツールの使い方を教えることも重要であるが、現場の課題解決のために新しいツールを使っていくという意識改革も重要である。

【ICT 施工の対象工種の拡大に向けた取組について】（資料-2）

- 小規模対応の拡大、構造物工の本運用化及び基礎工の適用拡大、民間提案による ICT 技術の基準類の改定について説明。
- 小規模現場への適用拡大について、出来形管理だけの効率化には限りがあるので、施工についても拡大を進めるべき。
- 小規模対応の拡大について、関東地整から小規模工事 ICT 施工活用の手引き（案）が出されており、活用を図るべき。

【ICT 施工の普及に関する業団体等からの意見について】（資料-3）

- 業団体等からアンケート調査を行い、以下の事項について 149 件の意見・要望をいただいた。
 1. 小規模な現場に ICT 施工を導入するための方策について
 2. 実施要領・積算基準に関する意見・要望
 3. ICT 施工の新規要望工種及び出来形管理要領の改善要望
- 3次元設計データの提供について、i-construction 初期の頃からの課題である。誰が作成すべきであるか統一的な考え方を持つべき。
- 特に小規模工事において、現場合せで作成できる 3次元設計データの扱いは検討が必要。

【民間等電子基準点の現状について】（資料-4）

【革新的技術の導入・活用について】（資料-5）

以上